

休校中おすすめの本

臨時休校になり、何をして過ごせばよい分からない人も多いかと思いますが、この機会に、是非、たくさんの本を読んでみませんか。

◎ キノの旅

主人公のキノが、さまざまな国を旅する短編集。

◎ 精霊の守り人

『精霊の守り人』は、バルサという三十歳の女用心棒が、ひよんなことから、新ヨゴ皇国の第二皇子チャグムをたすけ、彼を守るために奮闘する物語。

◎ ミライの授業

なぜ勉強しなければいけないのか、学校で学ぶ知識がいつどこで役に立つのか、誰もが一度は考えたことがある問いをひとつひとつわかりやすく答えています。

◎ 君たちはどう生きるか

人間としてあるべき姿を求める続けるコペル君とおじさんの物語。

◎ 人間失格

太宰治の自伝的作品。人間というものについて考えさせられる。

◎ 数学ガール

数学で青春を楽しむ少年少女の物語。

中学の知識をフル活用すれば理解できないことない。普段数身近にあるものと、数学が密接に結びついていることが実感できる。

◎ ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー

イギリスの「元・底辺中学校」の学校に通う「ぼく」が、格差、貧困、差別などの問題に直面する。思春期真っ只中の「ぼく」は悩み、どう乗り越えていくのか？ハーフの男の子と母によるエッセイ。

◎ わたしはマララ

女性が教育を受ける権利を訴えて、イスラム武装勢力に銃撃された16歳の少女の手記。世界24ヵ国で翻訳の話題作。

おすすめサイト

◎ 文部科学省のホームページ

「子供の読書キャンペーン～きみの一冊をさがそう～」

https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/mext_00480.html

スポーツ庁長官・文化庁長官をはじめとした方々のおすすめの本や読書関係団体等の取組などを紹介しています。